

大阪府教育委員会教育長 様

都市整備部長

河川における水難事故防止について（依頼）

日頃から都市整備行政へのご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

これから気温が上昇するとともに、子どもたちが河川に近づく機会が増え、親水施設においても子どもたちの利用が予想されます。

つきましては、河川水難事故の未然防止に向けて、下記の点について、所管の学校及び域内の市町村教育委員会等に周知いただきますよう、お願いいたします。

なお、周知に際しては、その内容が保護者の方にも伝わるようご配慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、リーフレットの電子データを送付いたしますので、子どもたちへの周知にご活用ください。

記

- 1 河川には、目に見えない深みや急に流れが速くなるなど、常に危険性が内在することから、幼児・児童が個人やグループで河川に遊びに行く際は、必ず保護者や大人の引率者が同行すること。
- 2 河川で水に触れあうときは、ライフジャケットを着用するなど十分に安全を確保すること。
- 3 大雨、洪水、波浪、雷等の警報や注意報が発令された際には、河川に近づくことを控えるとともに、外出時において天候が急激に変化した場合は、集中豪雨による河川の急激な増水の恐れがあるため、速やかに河川から離れること。
- 4 増水した河川には、絶対に近づかないこと。